

【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド1～5号**運用状況のご報告**

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。本ファンドシリーズについて直近の状況および2023年9月期における投資家様への分配についてご報告します。

本レポートの要約

- 2023年9月、エストニアグループ会社（後述）は貸付先グループの運転資金不足を踏まえて、貸付先グループが円貨換算で約28百万円を支払えば残債を放棄する内容で条件を見直しました。
- 同月、本営業者は約14百万円を貸付先グループから回収しました。本返済金からファンド負担費用を控除した金額をもとに当月期の分配を行います。

【分配の状況】

当月期（2023年9月期）の分配金額は下表の通りです。すべて出資金の返還として分配いたします。

ファンド	分配金額（円）
1号	3,155,746
2号	3,152,504
3号	3,132,582
4号	2,180,884
5号	2,130,417
計	13,752,133

【出資対象事業の概要】

本ファンドシリーズは、クラウドクレジット・ファンディング合同会社がクラウドクレジット株式会社のエストニア子会社である Crowdfund Estonia OÜ（以下「エストニアグループ会社」といいます）に対して貸付けを行いました。そのうえで、エストニアグループ会社はこの借入金を原資として、イギリス領ヴァージン諸島に籍を置く CPD Limited（以下「CPD社」といいます）へ貸付けを行いました。CPD社への貸付に対しては、CPD社の100%親会社で、アメリカ合衆国でセキュリティ事業を行う CAPTIS INTELLIGENCE INC.（以下「Captis社」といいます）が債務保証を行っております。以下では、CPD社と Captis社を合わせて、「貸

付先グループ」といいます。

貸付先グループの Captis 社は、独自に構築した犯罪者の顔写真データベースを商品として取り扱うベンチャー企業です。米国の法執行機関(FBI、米国沿岸警備隊、米国財務省、州警察、市警察など)がそれぞれに保有する犯罪者の顔写真を統合して独自のデータベースを構築し、セキュリティ企業や防犯カメラ製造企業、防犯カメラのシステム管理企業、小売店舗などに納入しています。Captis 社のデータベースは顔認証機能付きの防犯カメラと連結され、万引きや強盗といった犯罪の防止および検挙に役立てられます。

【前回報告書から現在までの状況】

2023年1月18日付「【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド全号 運用状況のご報告」¹でのご報告以降、現在に至るまでの状況は2023年9月28日付「【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド全号 運用状況のご報告」²をご参照ください。

<債権放棄を前提とする条件見直しと、その後の回収>

貸付先グループの現金等が枯渇する一方で、貸付先グループの経営者が事業継続の強い意志を持つことから、エストニアグループ会社は、経営者個人の財産売却等で資金を用立てて部分的にでも返済を行うように働きかけました。そして、貸付先グループが用立てられた資金から約28百万円を返済すれば、エストニアグループ会社が残債を放棄する内容で条件を見直しました。

2023年9月20日、エストニアグループ会社は見直し後の条件に基づいて約14百万円を回収しました。その回収金からファンド負担費用291,292円を控除した金額をもとに未収利息を含む残債権金額に応じて各号に按分し、この度の分配を行います。なお、エストニアグループ会社は同年10月中に残り半分の回収を予定するほか、追加のファンド負担費用発生に備えた積立金40万円を留保しています。

本ファンドシリーズにおいて報告すべき事象が起きた際には、速やかに投資家の皆様に報告いたします。今後とも当社業務に対するご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号

¹ https://platform.crowdcredit.jp/img/blog/upload/upload_1674016059.pdf

² https://platform.crowdcredit.jp/img/blog/upload/upload_1695875006.pdf